

右に左に大海原や湖を望み
気分爽快な走りを楽しめる

●古さを感じさせる、やや荒れ気味の路面もあるが、改修されている区間も多く比較的路面状況は良好。道幅も広く走りやすい

●レインボーラインより狭湾のリアス式海岸を望む

誓いの鍵

●昔から鍵には神秘的なパワーがあると言われており、三方五湖と日本海を一望するレインボーライン山頂公園の一面には鍵を納めることで「恋人の聖地」として知られている場所がある。その数はすでに20万個を越えているという

出会いを大切に
恋人の聖地で
誓いの鍵を
〈恋人専用〉

山頂公園にはぜひ寄るべし



6 大名だぬき



7 パラ園



8 うそば

⑥いい漁場や台風の影響を覚えてくれたという地元の民話に登場するタヌキ「大名だぬき角兵衛」をモチーフとした「かっちゃん」 ⑦110種類600株が植えられているパラ園。秋に咲き乱れるバラも見事らしい ⑧山頂公園で見つけた「うそば」。うどんとそばが合体?

三方五湖の眺望



2 ケーブルカー&リフト



3 和合神社



4 かわらけ



5 かわらけ投げ

①レインボーライン山頂公園からは三方五湖や日本海を遠望。それぞれの水質と深さが異なるため、それぞれに異なった風景となる ②山頂公園の駐車場から山頂公園まではリフトかケーブルカーを利用。利用料は山頂公園の入園料込みで800円 ③山頂公園にある和合神社。全国でも珍しい南北両方から参拝できるようになっている ④土を乾かして作られている天狗堂の「かわらけ」 ⑤昔、村人が酒を供えたかわらけを天狗に届くよう高く遠くへ投げたら願い事がかなったという。真似てみたがなかなか投げるのは難しいのだ



⑨魚を糖漬けにしたもので、若狭地方の伝統料理の一つが「へしこ」 ⑩三方五湖の名物がうなぎ。うなぎ料理徳右エ門（若狭町鳥浜44-18）では、バイクか自転車でも来た人にゴハンの大盛りかウナギアイスのサービスがある ⑪三方五湖周辺は梅の産地としても有名。道沿いに売店が並び

三方五湖周辺の名産を食す

つ。北側の縁から見下ろせば青く広い日本海に浮かぶようなコーナーを遠望でき、それもまたこのルートのハイライトと言える。

なお、レインボーラインから山頂公園の駐車場に入る道は変形の丁字路となる。公園から三方湖方面に進むクルマからは公園に立ち寄りせず三方湖方面に進む車両が確認しにくいレイアウトなので、レインボーラインを直進する場合は注意したい。山頂公園から東側は、西側区間には少なかった道路脇の駐車スペースが現れるのも特徴。100円玉を投入する望遠鏡を備えている駐車場などもあり、コバルトブルーの海や断崖絶壁、通りがかる船などを眺めるには絶好の休憩スポットだ。コーナーは一段と緩やかになり、アップダウンはやや大きめで駆け下っていくといった雰囲気。そして海沿いの、断崖絶壁の上を走る際には展望が開けてくるのである。

水月湖を西側に見ながら、日向湖の南側を経由して周遊するように回りこんだら、県道214号に突き当たり、終点となる。左に向かえばすぐに日本海が現れ、右に向かうと久々子湖を経てやはり日本海へ……。「あれ？ これは海なのか、それとも湖なのか？」なんて、やっぱりときどき方向や地理感覚が少々狂ってしまうようになる三方五湖周辺。それはそれで楽しい、リアス式海岸ならではのひとときなのである。

海風が気持ちいい連続コーナー
ときに険しい尾根を急なコーナーで迂回するため、方向感覚を見失いそうにもなるこの道では、雄大な景色と静かな景色の入れ替わりがそつと優しく居場所を覚えてくれる。水月湖側の県道216号から分岐していくパートはさほど展望が開けず、特に夏季ともなれば路肩に生い茂った草や木の葉で視界を遮られる。ところどころに駐車場もあるが景色を楽しめるところは少ない。小ささまざまなコーナーが連続する道は潮の香りを楽しみながらの走りが心地いいこともあり、レストハウスのあるレインボーライン山頂公園入り口の

駐車場まで一気に走り切ってしまうライダーも多いことだろう。日向湖方面に進めば日本海を望むスポットも点在。そして、沿線最大のレストスポットである山頂公園はぜひ訪ねておきたい。公園へはリフトかケーブルカーで。どちらも料金と所要時間は同じだが、スリルを求めたい人は下りのリフトがおすすめ！ 花畑やかわらけ投げなどのお楽しみもあるが、山頂公園の魅力はなんと言っても日本海の大草原、そして内陸部に広がる五湖の眺めだ。それぞれ違った色彩に見える五湖を擁する風景には、思わず吸い込まれそうな魅力がある。山頂公園の駐車場も見どころの一